

第 32 回 東京音楽大学 ホルンアンサンブル演奏会

11 月 20 日

川口総合文化センターリリア

毎年、東京音楽大学の器楽専攻管打楽器は楽器ごとに、学生たちが自主的に企画・運営する演奏会を開催しています。この日はホルンの演奏会が川口総合文化センターリリアで行われました。プログラムは 4 名の学生が奏でる、メンデルスゾーン「夏の夜の夢」でスタート。小編成のアンサンブルからヴォーカル入りのボサノヴァ、打楽器も加わった壮大なアンサンブルによるハチャトゥリアンの「仮面舞踏会」、アンコールでは指導教員もまじえての大合奏に。会場が始終ホルンの柔らかな響きに包まれていました。1 年をとおしてさまざまな楽器の演奏会が開催されます。ぜひ足を運んでみてください。



Yokota Teresa Ayumi さんのあいさつ （大学 4 年）

今年は令和元年、そして東京音楽大学も中目黒・代官山に新キャンパスをオープンし、この演奏会も新しいことに挑戦したいという思いから、一番最初は小編成のメンデルスゾーン、歌とホルン、打楽器との響きの融合など、新しいものを感じていただけるプログラムにしました。お楽しみいただけましたでしょうか。

私はブラジル国籍なのですが、ここでみんなと過ごして、国は違っても音楽は共有できるのだなと感じました。それを今日来ている家族にもポルトガル語で伝えたいと思います。（Yokota さんはポルトガル語でも挨拶しました）

この伝統ある演奏会を開催するにあたり、たくさんの方々にご協力いただきました。ご指導くださった先生方、協賛くださった楽器店さま、すばらしい編曲をしてくださった、久慈江理奈さん、瀧澤みのりさん、中井伶香さん、そして本日お越しくくださったみなさまに深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

来場者の感想

ホルンだけのアンサンブルでここまでの音の響きを作れることにとても感動しました。（一般男性）

今日は先輩の演奏を聴きに来ました。私たちも部活でホルンを吹いているのですが、自分たちにはない音で、最初の一音からレベルが違うなと感じました。（松戸から来た高校生 3 人）

ホルンを習いはじめてからあまりたっていないのですが、ホルンの可能性を肌で感じられました。コンクールまでがんばろうと思うきっかけになりました。（埼玉県の高校生）

福川さん（※本学兼任准教授福川伸陽先生）に中学の時から憧れているのですが、目の前にいらして感動しました。今日の演奏を聴いて、今後のモチベーションになりました。（埼玉県の高校生）

出演

【指導教員】水野信行、富成裕一、吉永雅人、勝俣泰、福川伸陽、石川善男

大学 1 年 嵩元希隆、加藤遥、横井彩加、坂本優佳、佐々木夕嬉、黒澤慧、後藤文哉

大学 2 年 糸井祐実、川口友香、仮屋小夜、吉田祐未香、吉田智就、菊地力也

大学 3 年 柴崎あかり、森柄有咲、石塚友菜、坂田優咲、佐藤文香、西山雅子

大学 4 年 須河祈莉、Yokota Teresa Ayumi、古茂田安紗、小野晶穂

大学院生・科目等履修生 奈幡優花、小松亜沙美、植松郁美、有村日菜子、時田佳奈、谷口静佳

打楽器 増山穂香、森山拓哉、山本美緒、北條歩夢、山元風吾

曲目♪

F.メンデルスゾーン/「夏の夜の夢」より 夜想曲

E.ゼイフリート/5 本のホルンのための小組曲

A.C.ジョビン（中井伶香編曲）/「想いあふれて」、「おいしい水」

F.リスト（滝澤みのり編曲）/交響詩「前奏曲」

E.イウェイゼン/グランドキャニオンより第 1 楽章

A.ハチャトゥリアン（久慈江理奈編曲）/「仮面舞踏会」組曲

アンコール

シュトラウス／ラデツキー行進曲



